

新型コロナウイルスによる福岡市の学校臨時休業に関する サカセルの対応について

このたびの、第3波ともいえる新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大を受けて、厚生労働省ならびに福岡市子ども未来局からの通達をもとに、療育支援サカセル（放課後等デイサービス）の3教室の運営方針をお知らせいたします。

【福岡市教育委員会のガイドライン】

新型コロナウイルスの感染が、市立学校の児童生徒や教職員に確認された場合、翌日から原則3日間休校とする。また、感染者が出たクラスは1週間の学級閉鎖とし、濃厚接触者は検査で陰性となっても、2週間は健康観察のため出席停止とする。

【サカセルの運営方針】

サカセルの利用につきましては、感染拡大防止の観点から上記3日間の休校+3日間の自粛をしていただき、6日間のご利用を控えていただきますようお願いいたします。
また、サカセル内で感染者もしくは濃厚接触者が出た場合につきましては、一定期間の休業を含め、適宜対応してまいります。

【代替サービスの提供について】

サカセルの利用自粛期間中に居宅での支援の要望があった場合、都度協議し、提供可能と判断した際には、在宅で行えるカリキュラムやオンラインによる遠隔支援を行います。